

H P C I 戦略プログラム中間評価実施要領

1. 評価対象

H P C I 戦略プログラムを評価対象とする。

2. 評価項目及び評価の論点

下記（1）～（4）、及び、最新の社会情勢を踏まえ、分野を超えた視点で戦略プログラム全体として改善すべき点はあるか。

（1）進捗状況及び研究開発成果等について

研究開発目標の達成に向け、研究開発計画が適切に策定され、その着実な進捗の下、適切な研究開発成果（特に、「京」でなければ得られなかったという視点）が出ているか。また、その内容は国内外の関連する分野における他の研究開発の現状と比較し、本施策の研究開発の内容が独創性・優位性を有しているか。

（2）研究開発体制について

各機関の役割分担、研究代表者のリーダーシップを発揮できる仕組みなど、研究開発体制は本施策を実施していく上で適切に構築され、機能しているか。改善すべき点はあるか。

（3）成果の利活用について

研究開発の成果の利活用に向けた方策の内容（実用化に向けた方策、成果の普及方策、標準化等）は適切か。改善すべき点はあるか。

（4）その他について

「京」の利用状況は適切か。改善すべき点はあるか。

自己点検で挙げられている改善点に対する改善策が適切か。

3. 評価の流れ

(1) ヒアリング審査（本日）

プログラムマネージャ、分野マネージャ、戦略機関からの説明及び質疑応答、全体審議を行う。スケジュールは以下のとおり。

ヒアリング審査スケジュール

	説明者	時間
戦略プログラム概要説明	文部科学省	13:05～13:15 (説明 10分)
戦略プログラム全体説明・質疑	土居プログラムマネージャ	13:15～13:30 (説明 10分、質疑 5分)
(戦略機関入室)		
分野4説明・質疑	加藤統括責任者 小林分野マネージャ	13:30～14:10 (説明 25分、質疑 15分)
分野3説明・質疑	今脇統括責任者 矢川分野マネージャ	14:10～14:50 (説明 25分、質疑 15分)
(休憩：10分)		
分野1説明・質疑	柳田統括責任者 中村分野マネージャ	15:00～15:40 (説明 25分、質疑 15分)
分野2説明・質疑	常行統括責任者 寺倉分野マネージャ	15:40～16:20 (説明 25分、質疑 15分)
分野5説明・質疑	青木統括責任者 小柳分野マネージャ	16:20～17:00 (説明 25分、質疑 15分)
(休憩：10分)		
全体質疑	—	17:10～17:40 (30分)
(戦略プログラム推進委員会委員、戦略機関退室)		
全体審議	—	17:40～18:10 (30分)

※各分野の統括責任者及び分野マネージャからの説明内容は以下のとおり。

統括責任者：各分野の目標、実施計画および成果内容等について（説明 15分）

分野マネージャ：各分野で実施した中間評価結果について（説明 10分）

(2) 中間評価シートへの記入及び提出

ヒアリング審査結果を踏まえ、後日、中間評価委員会委員にて中間評価シート<別添1>に記入。記入した中間評価シートは、以下の宛先まで提出願います。

提出締切：平成25年12月10日（火）17時

宛先：文部科学省 研究振興局 参事官(情報担当)付 計算科学技術推進室

(3) 中間評価票（案）の作成

主査及び事務局にて、各委員記入の中間評価シートに基づき、中間評価票（案）<別添2>を作成。

(4) 中間評価票（案）の確定

上記（3）にて作成した中間評価票（案）を、事務局より委員に送付し、メール審議にて確定する。

以上

中間評価シート

評価者名：_____

課題名：H P C I 戦略プログラム

(1) 進捗状況及び研究開発成果等について

※研究開発目標の達成に向け、研究開発計画が適切に策定され、その着実な進捗の下、適切な研究開発成果（特に、「京」でなければ得られなかったという視点）が出ているか。また、その内容は国内外の関連する分野における他の研究開発の現状と比較し、本施策の研究開発の内容が独創性・優位性を有しているか。

(2) 研究開発体制について

※各機関の役割分担、研究代表者のリーダーシップを発揮できる仕組みなど、研究開発体制は本施策を実施していく上で適切に構築され、機能しているか。改善すべき点はあるか。

(3) 成果の利活用について

※研究開発の成果の利活用に向けた方策の内容（実用化に向けた方策、成果の普及方策、標準化等）は適切か。改善すべき点はあるか。

(4) その他について

※「京」の利用状況は適切か。改善すべき点はあるか。

※自己点検で挙げられている改善点に対する改善策が適切か。

(評価メモ)

*本評価メモは、各分野について、特に個別のコメントがある場合には、御自由に記載をお願いいたします。

戦略分野 1 : 予測する生命科学・医療および創薬基盤 (統括責任者 理化学研究所・柳田敏雄)
ご意見：

戦略分野 2 : 新物質・エネルギー創成 (統括責任者 東京大学・常行真司)
ご意見：

戦略分野 3 : 防災・減災に資する地球変動予測 (統括責任者 海洋研究開発機構・今脇資郎)
ご意見：

戦略分野 4 : 次世代ものづくり

(統括責任者 東京大学・加藤千幸)

ご意見 :

戦略分野 5 : 物質と宇宙の起源と構造

(統括責任者 筑波大学・青木慎也)

ご意見 :

中間評価票

(平成25年12月現在)

1. 課題名 H P C I 戦略プログラム
2. 評価結果
(1) 課題の進捗状況 ※進捗度の判定とその判断根拠を明確にする ※ 事前評価において設定された「必要性」、「有効性」、「効率性」における各評価項目について、その評価基準の要件を満たしているか ※ 所期の目標の達成に向けて適正な進捗が見られるか
(2) 各観点の再評価と今後の研究開発の方向性 ※ 最新の社会情勢を踏まえた上で、当初設定された「必要性」、「有効性」、「効率性」の各観点における評価項目及びその評価基準の妥当性を改めて評価し、必要に応じてその項目・基準の変更を提案する ※ 新たに設定された項目・基準に基づき、課題の「継続」、「中止」、「方向転換」を示す
(3) その他